

長浜ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
RI会長 カルヤン・パネルジー

良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう
RI2650地区ガバナー 今西 信裕

地域に根ざしたロータリーを推進しよう
長浜ロータリークラブ会長 畑澤 昭男



「旧ひお助路合のコスモス園にて」
写真同好会 北村 隆雄 君提供

第2900回例会
2011年11月14日(月)
12:30~

「スペシャルオリンピックス」をよろしく!

講師：スペシャルオリンピックス日本・滋賀設立準備委員会 事務局長 檜山 真理氏
担当：水谷 昭夫君

廣部さくらさんよりの近況報告 (RI2650地区青少年交換留学生)

10月は秋休みもありとても充実した毎日でした。私の10月での1番の思い出はハロウィンパーティーです。交換留学生や学校の友達と一緒に食べたり踊ったりたくさんお話し、夜にはそれぞれのコスチュームを着たりメイクをして街を歩いたのはとても楽しかったです。日本ではあまりパーティーをしません、ベルギーの人たちは毎週家や会場を借りてパーティーをします。毎回新しい人と出会う事ができ、いろんな話が聞けるのでパーティーや出かけることは私にとってとても良いチャンスだと思います。私はベルギーで初めてガールスカウトに入りました。そこでもたくさんの友達ができ、様々な活動にも参加して、新たな経験をしています。

ベルギーはヨーロッパにあり小さい国なので隣国にすぐに行くことができます。ルクセンブルクやフランスは数分で行くことができるので、数日前にルクセンブルクに行ってきました。小さな国ですが、雰囲気や文化が違



い、とっても風情がありすばらしい所でした。この冬にはhost familyとイギリス、ロータリークラブの人たちとパリに行くつもりです。たくさんの場所や文化に触れるチャンスをいつも与えてもらっている、とても感謝しています。もっと多くの事をするために早くフランス語を聞き、話せるようにしたいです。

11月度定例理事役員会

日時 11月7日(月) 13:45~
場所 長浜ロータリークラブ事務局

審議事項

1. 年末家族懇親会(夜間例会)開催に関する件
2. 情報集会並びに新入会員歓迎会決算報告に関する件
3. 日本ロータリーEクラブ2650認証状伝達式典出席に関する件
4. 地区国際青少年交換委員会 米日学生の為の秋季エクスカッション参加費拠出に関する件
5. 事務局テレビアンテナ工事に関する件
6. 次々年度会長・幹事指名に関する件
7. 次年度理事・役員に関する件

以上が承認されました。

開 会 点 鐘
口 ー タ リ ー ソ ン グ
来 客 紹 介
食 事 ・ (飲 談)
会 務 報 告
各 委 員 会 報 告
会 長 の 時 間
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

長浜ローターアクトクラブ報告

第925回例会「専門知識開発委員会担当例会!~電気工作編~」を下記の内容にて開催致します。
今回は、電気工作を通して工作(DIY)の楽しさを知るとともに、電気工作に対する基礎知識を持ちます。

日 時 2011年11月28日(月)
登録開始 19:00
開会点鐘 19:30
閉会点鐘 21:00
会 場 北ビワコホテルグライツエ別館
登 録 料 2,000円
登録締切 2011年11月25日(金)

隣接クラブプログラム

- 11月15日(火) / 長浜北RC
「クラブの長期計画の必要性と考え方」
- 11月17日(木) / 彦根RC
「徳川将軍家を支えた井伊家」
- 11月18日(金) / 長浜東RC
「休会」

2011~2012年度 理事・役員

会 長(理事) 畑澤 昭男
幹 事(理事) 森居健太郎

会 計(理事) 本城 善男
前会長/S.A.A.(理事) 笹原 俊昭
会長エレクト(理事) 藤田 義嗣
副 会 長(理事) 松居 良蔵
(クラブ管理運営兼任)
クラブ広報(理事) 永井 茂雄

クラブ会員増強(理事) 立見 光夫
奉仕プロジェクト(理事) 国友 隆房
(クラブ奉仕兼任)
ロータリー財団(理事) 竹下 敏隆
職業奉仕(理事) 三ッ橋武男
社会奉仕(理事) 藪内 猛之

国際奉仕(理事) 大橋紳一郎
新世代奉仕(理事) 関谷 松男
副 幹 事 岸本 一郎
副 S . A . A . 柴田 正明
会 計 監 査 下村 裕彦

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

『新地区補助金』について

財団補助金委員会 委員 山本 憲宏 君



今回は、例会という限られた時間の中ということでありますので、補助金全般の話を見せていただくよりは皆様方の関心のある新地区補助金についてお話しさせていただきたいと思います。

新地区補助金の話をする前に、ロータリー財団の使命について述べさせていただきます。ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。」です。新地区補助金はこのロータリー財団の使命にそって活用していただくことになります。

さて、新地区補助金の話の前に、新地区補助金やグローバル補助金等の財源となるロータリアンからの寄付について説明させていただきます。

ロータリー財団への寄付については、おおきくは年次プログラム基金（年次寄付）、恒久基金、使途指定寄付の3つに分かれます。このうち、使途指定寄付につきましては、指定された使途に使われます。年次寄付と恒久基金の収益が、3年後に国際財団活動資金（WF）と地区財団活動資金（DDF）にそれぞれ50%ずつ配分されます。WFは、ロータリー財団が管理し、グローバル補助金に使用されます。DDFは、地区が管理し、地区の裁量で、DDFの50%以内を新地区補助金に、残りの額をグローバル補助金に活用します。DDFの残金は次年度のDDFに繰り越されグローバル補助金に活用できます。

新地区補助金につきましては、DDFの50%以内で、地区が財団に申請します。なお、DDFですが、昨年度よりリーマンショックの影響で恒久基金の収益がマイナスとなっているため、年次寄付のみが配分されている状況になっています。各クラブから申請のあった補助金については、地区の裁量で交付基準や条件等を定めて交付します。補助金については地区が一括して申請し、一括して補助金を受け取り、地区からクラブに補助金を授与することとなっています。補助金の管理は地区が行います。補助金は、グローバル補助金と異なり、6種類の分野を問わず、人道的事業、奨学金事業、職業研修チーム事業、他国での教鞭を執る教育者への補助金、ボランティア奉仕活動補助金といった事業に活用できます。また、プロジェクトは人道的なもので、本当に困っている人々を支援するものであることが望ましいです。そして、人道性があり、地域の緊急ニーズに応えるものが望ましいです。新地区補助金は国内の事業にも国際レベルの事業にも活用できます。また、海外での事業を行う場合、実施地区ロータリー・クラブのあるなしを問いません。

新地区補助金は、2月から5月中旬までが地区への申請期間です。まだまだクラブとしての事業の骨格が固まっていない段階ではありますが、補助金の申請並びに相談は早い段階で地区に対して行っていただきたいと思います。

◎前回のお客様

彦根南RC 1名

◎他クラブ例会変更

ビクター有 長浜北 11/29、12/20

◆出席報告

内容 月日・回	会員 総数	免除 会員	事前 出席	事後 出席	ホーム クラブ	出席率
10/24・2897	63	10	3	8	40	91.07%
10/31・2898	63	10	5	0	47	91.23%
11/7・2899	63	10	4	1	46	89.66%

例会プログラム予定

● 11月21日
次 「安全管理とSDカード」

講師：自動車安全運転センター 滋賀県事務所
副所長 有 吉 徳 雄 氏
担当：谷 本 榮 蔵 君

回

● 11月28日
次々回 「イニシエーションスピーチ」

講師：吉 持 和 昭 君
担当：プログラム・出席委員会

・・・童心にかえろう・・・肩書きをおとそう・・・年齢を忘れよう・・・